

ヒトスジシマカ

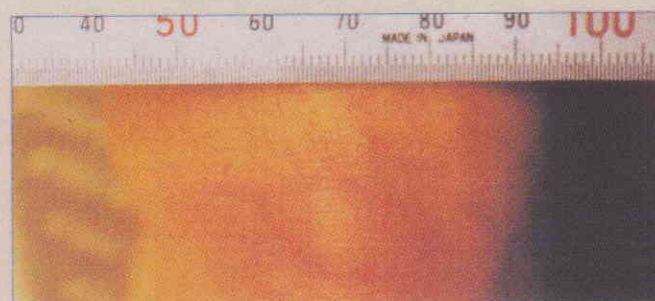
血を吸う虫



ヒトスジシマカ 体長4.5mm



ボウフラ



吸血された跡



発生源 (竹やぶ)



発生源 (雨水マス)

発生時期												
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

発生 多い

ヒトスジシマカは、庭などで昼間から人を刺すヤブカです。

近年23区と多摩地区の住宅街で被害が増えています。最近では、アメリカにも侵入し、タイガーモスキートと呼ばれ問題になっています。背中に一本の白い線があるのでこの名がつけました。

生態

東京では、5月から10月頃まで発生します。雑木林や竹やぶに多くいますが、住宅街では「雨水マス」が発生源の一つとなって繁殖範囲を広げています。

防除

行動範囲は、30m程度です。

ボウフラが発生しないように雨水のたまるような器を片付けます。

発生源がわからない時は、「雨水マス」に油を数滴たらすのも効果的です。

網戸の取付けなどで家への侵入を防ぎます。

問い合わせ先